

Reaction!

高校生で初めての中間考査が終わりました。ほっと一息ついでいることでしょうか。どうでしたか?しっかりと取り組めた人、ちょっと手を抜いてしまった人、どっちにしても、結果は出ましたね。

一生懸命取り組んで良い結果が出た人、いい感じです。ぜひこのまま継続してください。あなたの取り組み方は間違っていない。模試レベルの問題など、スタディサプリ等で少し難しい問題にもチャレンジしてみてもいいかもしれませんね。

取り組みが甘く、良い結果が出なかった人、当たり前です。高校授業の難易度はこれから右肩上がりです。どうして手を抜いてしまったのか。何のために高校生として頑張るのか。進路面もそうですが、自分の頭で考えてください。今回の結果を肝に銘じて、ここからの取り組みに期待しています。

一生懸命取り組んだ(時間をかけた)のに結果がよくなかった人、やり方、取り組み方を見直してみましょう。インプット(教科書を読む、動画を見るだけ、ノートをまとめるなど)ばかりに時間を使っていませんか? 考査は、アウトプット(問題を解く、一問一答を繰り返すなど)です。練習問題に触れる機会を増やすなど、取り組み方を改善してみましょう。

最後に、そんなに力を入れて取り組んでいないが、それなりに良い結果が出た人(出てしまった人)、これが一番ダメなパターンです。「いやいや、良い点数が取れたんだからいいじゃないか!」という人、これが一番ダメなパターンです(二回目)。先ほども言いましたが、高校の難易度はこれから右肩上がりです。これに危機感に感じて欲しいのではありません。いい結果がダメだと言いたいものではありません。取り組む過程を大切にしたいのです。大したことをしていないのに、それなりの結果が得られてしまうと、頭がそれに慣れてしまうのです。今の私で大丈夫だと思っていると、努力を怠るクセが知らない間についてしまいます。頑張りたいときに頑張れる頭にならず、「まあ、何とかなるんじゃないか」という思考におかされてしまいます。そして気が付くと、何故か問題が解けない、なんでできていたのかもわからない状態になってしまいます。それなりの結果を目指すのではなく、一つでも二つでも上を目指して努力してみましょう。

今回、結果が良かった人も悪かった人も結果だけに拘らず、何故この結果になったのか、普段の取り組み、試験一週間前、直前の取り組みを見つめ直してみましょう。そして継続すべきは継続し、できなかったところはできるように、先生に質問してみる、スタディサプリを活用してみる、友人とモチベーションを高め合うなど、次に向けてステップアップしてみましょう。

	結果が悪かった	結果が良かった
頑張った	○頑張った過程はちゃんとみつめる。 やり方に何か問題点は無かったか。 対策を考えよう。	◎いいスタートが切れましたね!! 継続していこう!!
いまいち頑張れなかった	△当たりの結果を受け入れて 日々の学習習慣を見直そう	×自分で自分を甘やかしています。 結果さえよければ良いタイプは、泥沼に落ちていく可能性大。

・学年通信のタイトルを決定しました。『Reaction!』です。

学年主任である私が理科の教師という事が大きく影響しました(笑) 以下、その思いの内容です。

化学という教科において、reactionは「反応」を指します。物質は、会合し、触れ合い、影響を受け合うことで、変化し新しい性質や能力を発揮します。また、「応答」という意味もあります。誰かの言葉に耳を傾け応える事、仲間の思いを受け止める事、声を掛け合いながら行動を返していく事。学校生活は、一人で完結するものではなく、人とのつながりの中で広がっていくものだからこそ、大事にしたいと思います。

そして、「反応」にはエネルギーが必要です。物質に火をつける、熱を加える、光を当てるなど、最初のきっかけがあってこそ、反応はスタートします。このエネルギーを化学では「活性化エネルギー」といいます。苦手な事に挑戦すること、勉強や部活動に本気で向き合う事はどれも最初に勇気や努力が必要になります。その勇気や努力を生み出せるように、自分や周りをいい環境にできるよう行動してみましょう。誰かの言葉に励まされたり、仲間の頑張り刺激を受けたり、自分の行動が周りにいい影響を与えたり。「仲間や経験と反応しながら、自分自身も周りも変化・成長して欲しい」そう思いを込めて、学年通信のタイトルとさせていただきます。

5/21(金)から6/11(木)まで、本校卒業生(42回生、大学四年生)が教育実習を行います。君たちにとって身近な先輩ですので、これを機にいろいろ話しかけみましょう。進路のヒントやプライベートなお話が聞けるかも?!

また6月の大きな行事は西高祭です。クラスでの展示など様々な準備があると思います。クラスの活動において、役に立つ人を目指しましょう。勉強も大事ですが、クラス展示を通じて、来てくれる人を楽しませるにはどうしたらいいか、喜んでもらうにはどうしたらいいかなどの視点は、将来、仕事をする上でも役に立つことばかりです。逆に、こいつとは一緒に仕事をしたくないと思われるような行動ばかりだと悲しいですね。良い展示になることを、先生たちも楽しみにしています。

6月スケジュール

1(月)	内科検診(1-2, 3, 4, 5) 全員、Tシャツもしくは肌着を制服の中に着て登校すること
2(火)	内科検診(1-1, 6, 7) (カジュアル中のため、検診時↑と同様の状態であればOK)
11(木)	西高祭準備(3限~) 1, 2限は授業
12(金)	西高祭①
13(土)	西高祭② ※一般公開
15(月)	代休
16(火)	大掃除 短縮45分授業×7限
17(水)	総合ヒューマン特別講座⑤
24(水)	総合ヒューマン特別講座⑥
30(火)	期末考査 1日目(~7/6まで)